



リジェネラティブ・オーガニック カンファレンス 2026 の開催

～水田の公共的価値をどう捉え、どう社会で支えていくか～

水田の公共的価値をどのように評価し、社会全体で支えていくのかを考える「リジェネラティブ・オーガニック カンファレンス^{ニセンニジュロク}2026」(主催：パタゴニア日本支社)が、出石永楽館で開催される。

第4回目となる今回のカンファレンスは、東京以外で初めて開催される。

本市の「コウノトリ育む農法」など、地域の農業・環境・経済の好循環づくりの取り組みから学び、水田の持つ多面的機能の一つである生物多様性の保全を切り口に、水田が持つ多面的・公共的価値について議論を深める。

1 開催概要

(1) 日時

2026 年 11 月 15 日 (日) 午後 1 時～4 時 30 分 (開場 午後 0 時 15 分)

(2) 会場

出石永楽館

(3) 主催など

ア 主催 パタゴニア日本支社

イ 協力 豊岡市

(4) プログラム

オープニング パタゴニア日本支社 ^{こんどうかつひろ}近藤勝宏さん・^{きむらじゅんぺい}木村純平さん

第1部 豊岡地域の実践に映る水田の公共的価値

豊岡市 門間雄司

たじま農業協同組合 ^{やましたまさあき}山下正明 さん

坪口農事未来研究所 ^{ひらみねたくろう}平峰拓郎 さん

第2部 水田の公共的価値を紐解く

倉敷芸術科学大学/兵庫県立大学 ^{わたなべれいや}渡辺黎也 さん

シンク・ネイチャー ^{くぼたやすひろ}久保田康裕 さん

東洋大学 ^{たけだまり}竹田麻里 さん

第3部 地域に根ざした水田の公共的価値を社会で支えるために

パネルディスカッション：上記登壇者など+農林水産省 ^{かんばやしゆうすけ}神林悠介 さん

クロージング

(5) 参加定員

100 人 ※オンライン参加も可

(6) 参加費

無料

(7) 参加申込

会場参加：広報とよおか、市ホームページから参加者募集予定

オンライン参加：10月1日（木）正午に開設の特設ページから参加受付開始

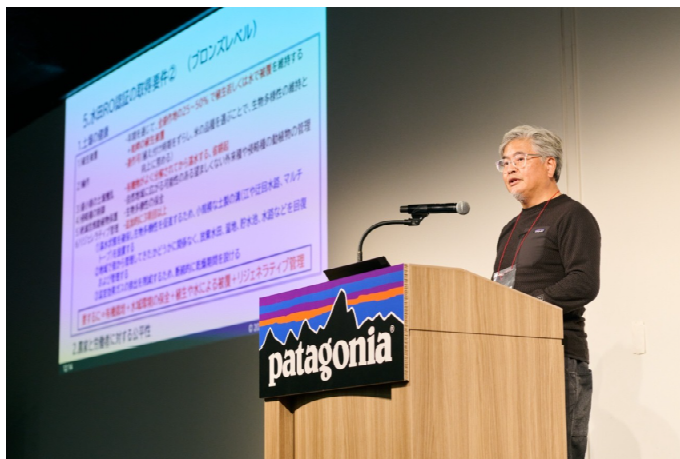
https://www.patagonia.jp/regenerative-organic/event_111526_online.html

2 その他

登壇者プロフィールは、別添資料を参照

参照：前回の同カンファレンスの開催風景

参加者 973 人：会場招待参加 201 人＋オンライン参加申込者 772 人



豊岡市からは、農業者である坪口農事未来研究所の平峰拓郎さん、兵庫県立大学の
さがわ しろう
佐川志朗さんが登壇した。（写真：提供 パタゴニア日本支社）

〔問合せ〕 豊岡市コウノトリ共生部コウノトリ共生課 TEL 0796-21-9017（直通）

担当：宮垣・竹内（内線 2341・2343）

農業政策課 TEL 0796-23-1127（直通）

担当：山本・友田（内線 2373・2366）